

# アンデックス株式会社



住所：仙台市青葉区大町一丁目3-2 仙台MDビル 5F  
 TEL：022-397-7988  
 E-mail：—  
 URL：https://www.and-ex.co.jp  
 資本金：6,000千円 / 従業員数：49名  
 事業内容：◆コンピュータシステム開発、コンサルティング、運用保守  
 ◆IoT, AIに関する研究開発、コンサルティング  
 ◆通信事業



## 取組みの概要

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために在宅勤務を可能とするテレワーク環境を構築・整備し、システム開発部門を中心としてテレワークを推進した。
- ・社員のマネージメント力・課題解決力の向上およびIT技術向上(情報セキュリティ)を目的としたオンライン研修を実施した。

## テレワーク導入状況

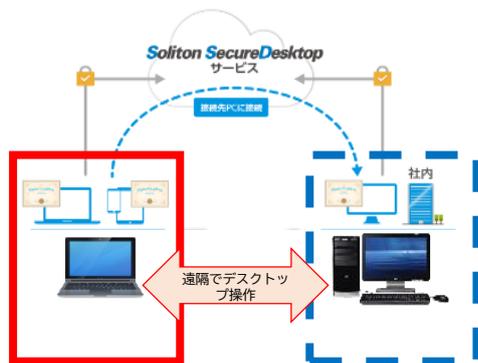
- ・**テレワーク実施人数** ①R2.12月現在実施人数：8名（社員の約2割、システム開発部門社員の5割）  
 ②最大実施人数（R2.5月）：15名（社員の約3割、システム開発部門社員の10割）  
 ③新型コロナウイルス感染症前の実施人数：1名
- ・**導入部署（最大導入時）**：システム開発ユニット(システム開発部門)
- ・**システム方式** ■リモートデスクトップ方式 □仮想デスクトップ方式 □クラウド型アプリ方式 □安全ファイル持出方式  
 □ファイル持出方式（ネットドライブやVPN経由持出） □その他（ ）  
 ※参考資料：（一社）日本テレワーク協会「テレワーク関連ツール一覧第5版」（PDFファイル：1.40MB）

## テレワーク導入時の課題と解決方法

- ・テレワーク時の情報セキュリティ確保 → リモートデスクトップ方式の導入
- ・テレワーク時のPC等の機材不足 → 必要なスペックのPCを新たに購入

## 活用した機器・ツール・ソフト等

- ・PC30台（うち13台新規購入）
- ・ZOOM（web会議システム）
- ・勤怠管理システム
- ・スケジュール管理システム
- ・リモート管理システム
- ・リモート会議用  
カメラ・スピーカー



## 実施した効果及び課題

### ○テレワーク

#### 【効果】

- ・時間が有効的に使える。(通勤時間が不要)
- ・自分のペースで集中して業務に取り組める。
- ・感染リスクが軽減でき、安心して働ける。

#### 【課題（解決方法）】

- ・分からないことを聞きたい時にすぐ聞けない。  
→web会議システムによる朝礼の実施、web会議システムの常設

- ・コミュニケーションに時間がかかる。  
→同上

- ・OJTが難しい。  
→教える人と教わる人が、テレワークと通常勤務の日程を合わせるなどの工夫

### ○オンライン研修

#### 【効果】

- ・空いている時間に、自分のペースで研修を進めることができる。
- ・集合教育と比べ安価である。
- ・テレワーク中でも受講できる。

#### 【課題】

- ・他社の人との交流がなく、刺激(他社の同年代がどういうレベルで、どういう考え方をしている等)が少ない。
- ・グループワーク等の実践が少ない、適宜質疑応答ができないため、受けるだけの一方通行の研修となってしまう。

## 経営者のコメント

### 【テレワークを始める前の考えなど】

会社、社員間の情報共有にどのように問題があるのか？また仕事を進めるうえでの問題点、社員の評価をどのようにすればいいのかの不安材料が先行だった。

### 【テレワーク実施後の感想など】

テレワークを実施しての感想は仕事が続けられる基盤が出来た。思った以上にコミュニケーションツール、ZOOM、リモート管理システム、勤怠管理システムを社員が上手く利用した結果だと思います。また管理ツールをこなす時間の確保等、新たな課題も生まれたことも現実です。

### 【テレワークを導入する際のコツ、ポイント等】

- ・コミュニケーションツールの有効活用
- ・会社側のテレワーク実行への理解
- ・社員間の仕事の分担及び信頼関係

## 社員のコメント

- ・テレワークにおいて、チームで作業しているときに進捗をどうやって見えるかをしていくかが課題と感じました
- ・テレワークを始めたころは課題や方向性をうまく共有できなかったがビデオ通話の回数を増やすことでクリアできるのではと考えられるようになりました。
- ・オンライン研修は自分のペースで戻って見直したり、自分の都合がいい時間に受講できるのがよかったです